

各位

ENEOS、Toyota Woven Cityにも供給する水素ステーションをオープン！

当社（代表取締役：山口 敦治）は、3月27日（木）に静岡県内において、ENEOSのWOVEN CITY水素ステーション（以下、本ステーション）開所を予定していますので、お知らせいたします。

本ステーションはトヨタ自動車株式会社が開発するToyota Woven City（トヨタ・ウーブン・シティ）に隣接しています。本ステーション敷地内に水電解装置を所有し、グリーン電源を活用して製造したグリーン水素を、乗用車や商用車（バス、トラックなど）といったさまざまな燃料電池自動車（FCV）に供給するほか、今秋以降に予定されているToyota Woven Cityのオフィシャルローンチ後に、水素パイプラインを通じて、Toyota Woven Cityの燃料電池等の水素利用機器へ供給を行う予定です。

当社は、グループの長期ビジョンにおいて、「エネルギーと素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立への挑戦を掲げています。本地域においても、水素ステーションを通じて、地域社会における水素利活用が「明日のあたり前」となる未来を目指してまいります。

<本ステーションに関連するリリース>

- ・2022年3月23日公表：

[ENEOS、トヨタ、ウーブン・プラネット、Woven Cityを起点としたCO2フリー水素の製造と利用を共同で推進](#)

- ・2023年11月27日公表：

[CO2フリー水素ステーションからパイプラインで街に水素を供給する実証事業が始動](#)

<本ステーション 外観>



<ENEOSのWOVEN CITY水素ステーション概要>

所在地	静岡県裾野市御宿1576-3
運営者	株式会社ENEOS水素サプライ&サービス
敷地面積および製造能力	約2,000㎡/ 水素製造能力：200Nm ³ /h
供給方式	水電解型水素ステーション

以上